



# Adobe Campaign Classic 設定と管理コース

- コース目的：アカウントの管理や標準化するためのテンプレート作成、本番環境にデータを移行する方法を習得します。
- 受講対象者：管理者の方
- 実施日数/時間：1日間 / 10:00~17:00
- 前提条件：AC Classic ベーシックコースを受講済みの方
- 注意事項：演習操作をするマシンの制限事項がありますので、2ページ目の注意事項をご確認ください
- コース内容

章	内容	実習
1章	ユーザーとフォルダアクセス権の管理	
	Adobe Campaign Classicのセキュリティモデル	あり
	オペレータグループの作成管理	あり
	オペレータの作成と管理	あり
	フォルダとパーミッションの作成と管理	あり
	ビューの作成	あり
2章	標準およびテンプレートの作成	
	デリバリテンプレート	あり
	キャンペーンテンプレート	あり
	タイポロジールの適用	あり
	ワークフロー通知の管理	あり
	エラー管理の設定	あり
	ワークフローアクティビティ	あり

3章	環境パッケージをディプロイ	
	Adobe Campaign パッケージ	あり
	パッケージの開発：ガイドライン	あり
	パッケージコンテンツの計画	
	パッケージの制限	
	パッケージのインポートとエクスポート	あり
4章	Adobe Campaign ClassicとGDPRの概要	
	GDPRの主な用語	
	データ管理者とデータ処理者の役割	
	GDPRコンプライアンスをサポートするためにAdobe Campaign Classicが提供する機能	
	GDPRリクエストの作成	
	GDPRのベストプラクティス	

# Adobe Campaign Classicコースで利用するマシンについて

Adobe Campaign Classic を操作する場合、Adobe Campaign Classic Client Consoleというソフトウェアのインストールが必要となります。よってご利用いただくマシンには以下の制限がございます。

- Adobe Campaign Classic Client Consoleは**Windows環境にのみ**インストールが可能です。演習の操作をされるマシンはWindowsマシンもし、Macをご利用の場合には、Mac上でWindowsが起動できる状態にしておいてください。
- 操作するマシンでの、ソフトウェアの**インストール権限がある状態**でご参加ください。

上記条件を満たすマシンのご準備が難しい場合には

アドビデジタルラーニングサービス (adlsjapa@adobe.com)宛に、事前にご相談ください。